

大東四條曙消防の1日

8:30 頃まで 出勤

職員の多くが主に自転車、バイク、電車を使って通勤しています。月極の駐車を借りて、所属長から許可されれば四輪車の通勤も可能です。

服装については公務員として適当なものであればスーツ等の決まりはありません。

排気量はもちろん関係ありません →



8:45 頃～ 勤務の引継ぎ、出場体制の準備

当直中にあったことや、連絡事項等を細かく非番の隊から「申し送り」を受けます。各隊でしっかりと情報共有し、いつ誰から問い合わせ等があっても対応できるよう努めています。

引継ぎが終われば、いつでも出場できるようガレージに降りて出場準備を整えます。

9:00～ 始業点検・無線テスト

いつも万全の状態に向かってため、車両はもちろん、積載資機材、装備品の点検、無線テストは毎日行います。

また、朝の体をほぐす効果もかねて、軽めの訓練や、みんなで輪になって体操等を行う隊もあります。



← こんな感じです。



9:30 ~ 業務開始

点検が終われば、さっそく業務や訓練に移ります。

消防の仕事は現場ばかりではありません。現場活動に備えて様々な想定で訓練を行ったり…



署内見学に来る、子どもたちに消防の仕事を紹介したり…

防火査察のため管内の企業さんを訪問したり…

写真は年末特別査察時の写真です →



もちろん事務仕事もたくさんあります。



12:00 ~ 昼休憩

昼食は食堂スペースに集まって食べます。当組合は昼も夜もご飯は自由です。料理当番者が献立を担当するという文化はありません。

基本的には弁当を注文する職員が多いですが、愛妻弁当持参の者、食材を買ってきて調理する者もおります。ただし、当直中は外に買いに出ることができませんので、持参する場合は出勤前にちゃんと準備しましょう。



12:45 ~ 業務再開

45 分間の昼休憩が終了すれば、業務再開です。

← 写真は要救助者の搬送訓練（令和2年度新任職員たち）



機関員としてポンプ車の操作を行う女性消防隊員 →

当組合の女性職員は現在 9 名です。

当組合では配置先に性別が影響することはありません。すべての署所で女性専用施設がある為、幅広い分野で女性職員が活躍できる下地が整っています。



← 救急隊もちろん訓練を行います。

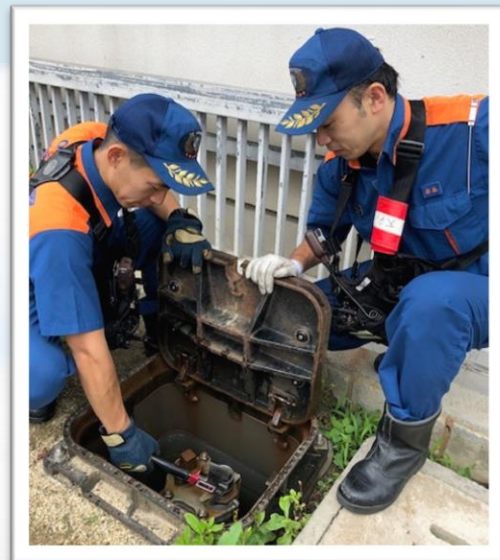
救急件数は年々増加傾向にあります。しかし一つとして同じ事案はありません。様々な状況に対応できるように、救急隊も日々訓練を行っています。



消火栓の点検も消防隊業務の一つです。

当組合の管内にある消火栓は約 2,000 基。その一つ一つに異常がないか、消防各隊が分担して点検を行います。

錆で動かなくなっていないか、雨水が溜まっていないか、漏水はないか等、丁寧かつ迅速な作業で点検を行います。



車両の操作訓練や走行訓練も行います。

私たちはすべての現場へ消防車両で出場します。普段から管内を走行し、地理を把握することや、特殊車両の操作を肌で覚え、現場に備えるのも大切な業務です。



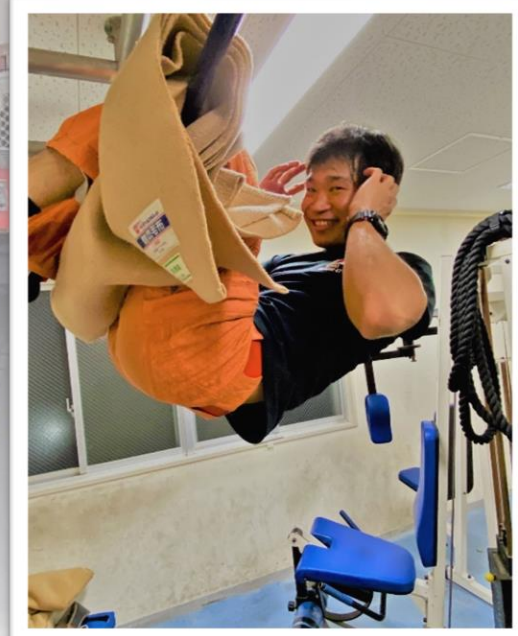
17:30～夜間の休憩（仮眠）までの動き

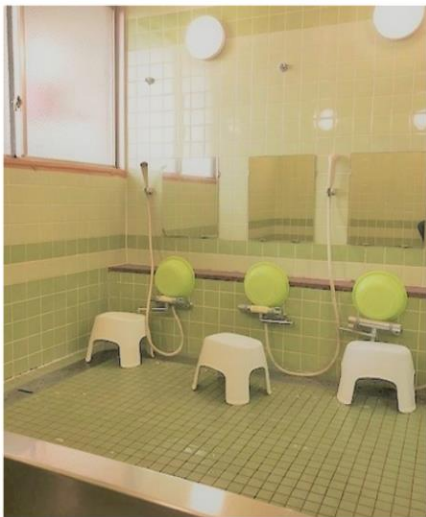
夕方からは、職員が交代で「勤務」（受付業務・通信指令室勤務）に就くため、その日の「勤務輪番」によって勤務時間や休憩時間が決められております。

自分の勤務輪番に合わせて夜間の休憩までに、体力錬成や休憩（入浴・夕食）、事務作業等を行います。

体力錬成中の職員 ハードに腹筋を追い込んでいます→

基本的には個々で自由にトレーニングを行います。





たとえ休憩中でも指令が鳴れば出場するため、ゆっくり浸かる暇はありませんが、風呂で現場や訓練でかいた汗を流すこともできます。

← 大東消防署の風呂場。写っていませんが浴槽はかなり大きめです。

※ 当組合では全署所に男女別々の浴室が完備されています。

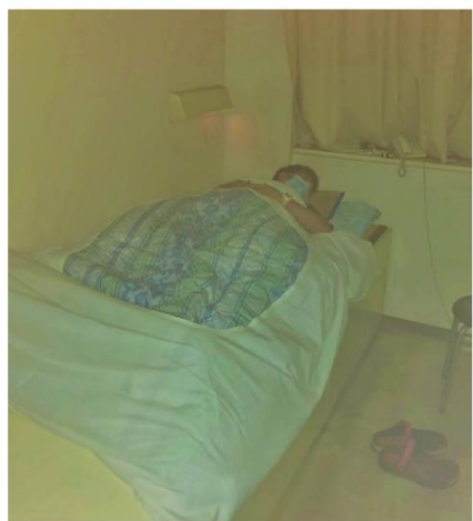
日中行った訓練や、現場出場の報告書を作成したり、市民の方々からの各種届出書の事務処理等、意外かもしれませんが、たくさん事務仕事がございます。



24:00～休憩（仮眠）・夜間勤務

夜間の休憩時間はその日の勤務輪番によってバラバラですが、22:00～翌朝 7:00 までの9時間の内、計 7 時間の休憩時間があり、残りの 2 時間は勤務時間となります。

← 現在、大東消防署を除くすべての仮眠室が 1 人 1 部屋の個室となっております。（大東消防署の仮眠室も改修工事が決定。令和 3 年春には個室となる予定です。）



夜間の勤務については、大東消防署員は通信指令室の勤務となり、その他の署所は受付勤務となります。

通信指令室勤務は119番受信のための勤務となりますが、受付勤務は駆けつけの出場依頼であったり、緊急の際等に署員に知らせる役割を担っています。



7:00 起床

夜間勤務は慣れるまでは中々つらいものです。さらに夜間に出場が多かった時や、訓練で疲れている時は朝の体がとても重たく感じますが、身支度を済ませればすぐに業務に移ります。



あと2時間で交代。がんばれ。

7:30 頃 引継ぎ準備・清掃

起床した後、勤務の引継ぎ準備や署内の清掃等を担当に分かれて行っています。

消防車両がいつでもピカピカなのは、職員たちが毎日拭いているからです。車両に限らず、庁舎、資機材等、「器具愛護」の精神で大切にしております。



8:00～ 無線テスト



引継ぎ前に 2 度目の無線テストを行います。

事案発生した際、一度車両に乗り込めば通信指令室や共に出場している別車両との連絡はほぼすべて無線で行います。連携が肝の私たちにはとても重要な機器の一つです。

8:45 頃 勤務引継ぎ

交代の隊との勤務の引継ぎを行います。

始業となる 9:00 を迎える前に必要な事項の連絡（申し送り）を行います。



9:00 勤務終了

勤務終了後その日 1 日は非番日となります。

当本部は「非常招集班」というものがあり、災害の規模にもよりますが、発災時には、非番となる隊の中でその日の「指定班」となる隊から優先的に招集がかかることになっております。

← 勤務明けは朝日を浴びながら帰ります。

たとえ出場がなかったとしても、当直中はいつ出場がかかるかわからない独特の緊張感を抱えて勤務しています。帰宅した際の安心感は何とも言えません。

